山形便り　平成３１年　４月　１８日

我らが母校　南高が無くなるかも！　　№４

鶴岡南高と北高の統合ならびに庄内中高一貫校の設置、田川地区の高校の大幅な統合を山形県教育委員会が可決・決定

５、６年前、あるいは、それ以前から検討され、平成２９年に大きく公表され論議が進められてきた「母校　鶴南と北高の統合ならびに庄内中高一貫校の設置、そして、田川地区の高校再編」が、３月末に県教育委員会で決定されました。

他の余り大きくない高校の統合や職業高校の統合再発足が進められるのを見てきましたが、自分の母校となると、ちょっと違います。皆さんはどうですか。

山形県の１学年の生徒数が我々　団塊の世代の３万人を超える時代から２万人を割り、さらに、１万人を下回る時代となり、定員の縮小と小規模校の統合だけでは済まない事、時代の変化に対応した高校教育の改編も専門的検討の結果として、やむ得ない事と思うしかないのでしょう。
なお、統合した「鶴岡高校」と庄内中高一貫校の高校部は現南高校舎に併置されるようです。どんな感じになるのでしょう。少し、気になりませんか。